

特徴

アケミ透明は、淡黄色透明、中粘性でスチレンモノマー溶解の不飽和ポリエステル樹脂で、下記の特徴があります。

- ・石材の接着、穴埋めに適しています。
- ・常温（20℃）で30分程で硬化する、速硬化タイプです。
- ・研磨により光沢の良い硬化物がえられます。
- ・主剤、硬化剤の混合比が簡単で混合も容易です。
- ・熱硬化性樹脂のため、硬化物は高い気温（60～70℃の場合）強度がえられます。
- ・硬化物は耐水・耐溶剤性に優れています。

適用範囲

アケミ透明は、主に自然石（御影石・大理石等）の接着・穴埋め・補修のため、カラーペーストや、石材の粉末・破片などを混でて使われます。

使用方法

- 1 十分な接着力を得るために、接着・充填する面をきれいに洗浄し乾燥させて下さい。
- 2 着色する場合は、硬化剤と攪拌する前に、最大5%まで、着色ペーストを添加してご利用下さい。
- 3 アケミ主剤100gに対し1～4gの硬化剤ホワイトを加え、十分に攪拌の上ご使用下さい。

※ 混合比上限 主剤：硬化剤＝100：4(重量%)

※ 約3～16分以内に作業を終えて下さい。

※ 約20～30分後に次の工程に取り掛かれるだけの強度に達します。

※ 硬化速度は温度によって、変化します。上記の数値は、

特別手引き 20度においての目安です。

- ・手を守るために、ゴム手袋をお使いください。
- ・4%以上の硬化剤使用は、特性を低下させ、硬化の速度を低下させます。
- ・1%以下の硬化剤使用と低温度（5℃以下）では、かなり硬化速度を遅くします。
- ・製品は早めにご使用ください。長期保存によりジェル状になった品物は使用できません。
- ・使用ボンドの量は、硬化の過程で、熱の発生により硬化時間が短くなり、硬化収縮が生じるため使用量に注意してください。
- ・硬化物はヒートサイクルが繰り返えされたり、水分や氷により接着強度は劣化します。
- ・コンクリートやコンクリートブロックのような、アルカリ性の構造物に対して強い接着力がえら
- ・硬化物は時間とともに少し黄色くなる傾向があります。
- ・硬化物は熱硬化性樹脂のため溶剤等によっても溶かすことはできません。除去には機械的及び200℃以上の温度に軟化させることにより可能です。
- ・適切に使われた硬化物は、健康に害はありません。

安全基準

EC SAFETY DATA SHEET 参照

技術データ

色： 淡黄色透明

比重： 1.05-1.15 g/Cm³

作業時間/分：

a) 20℃の場合

1%の硬化剤：	12-14	(分)
2%の硬化剤：	6-8	(〃)
3%の硬化剤：	5-6	(〃)
4%の硬化剤：	4-5	(〃)

次頁に続く

b) 2%の硬化剤の場合

1 0℃	13-16	(分)
2 0℃	6-8	(〃)
3 0℃	4-5	(〃)

硬化物特性：

引張り強度 DIN 53455	40-50N/mm ²
曲げ強度 DIN 53452	100-110N/mm ²

保存期間： 約1年。

容器は完全に密閉し涼しい場所で保管してください。

上記の資料は、実装テストに基づくもので、諸条件により異なる場合があります。